



慣例手順

この章では、クライアントアダプタに関連する一般的なタスクの手順について説明します。

この章では、次の項目について説明します。

- [PC カードの挿入と取り出し \(P.8-2\)](#)
- [クライアントアダプタ ソフトウェアのアップグレード \(P.8-3\)](#)
- [クライアントユーティリティの手順 \(P.8-9\)](#)
- [CA およびユーザ証明書の手順 \(PPC 2002 デバイスでホストベース EAP を使用する場合\) \(P.8-10\)](#)
- [クライアントアダプタの再起動 \(P.8-11\)](#)

PC カードの挿入と取り出し

この項では、Windows CE デバイスへの PC カードの挿入と取り出しの手順について説明します。

Windows CE デバイスへの PC カードの挿入

Windows CE デバイスに PC カードを挿入する手順は、次のとおりです。



注意

ここで説明する手順と物理的な接続は、従来型の PC カード スロットに広く当てはまります。カスタム機器や従来型でない機器については、PC カード スロットの構成が異なる場合がありますので注意してください。

- ステップ 1** 作業を始める前に、PC カードを確認します。カードの一端は 2 列の 68 ピンの PC カード コネクタです。カードは、PC カード スロットに対して一方向からだけ挿入できるようになっています。

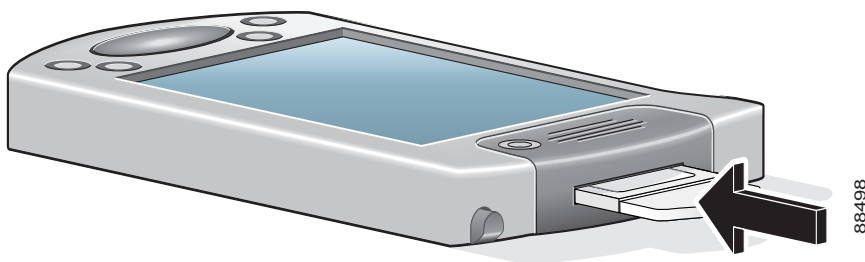


注意

コンピュータの PC カード スロットに PC カードを無理に押し込まないでください。無理に押し込むと、カードとスロットの両方を損傷する恐れがあります。PC カードを容易に挿入できないときは、カードを取り出してからもう一度挿入してください。

- ステップ 2** しっかりと装着されるよう適度な力を加えながら、PC カードを PC カード スロットに挿入します (図 8-1 を参照)。

図 8-1 コンピュータ デバイス への PC カードの挿入



Windows CE デバイスからの PC カードの取り出し

Windows CE デバイスから PC カードを取り出す必要がある場合は、次の手順に従ってください。

インストールと設定が正常に完了した後に PC カードを取り出すには、Eject ボタンを押して、PC カード スロットからカードを抜き出します。PC カードを再挿入すると、ネットワークへの接続が再度確立されます。

クライアントアダプタソフトウェアのアップグレード

この項では、次の各手順について説明します。

- ファームウェアのアップグレード（下記を参照）
- ドライバとクライアントユーティリティのアップグレード（P.8-7）

ファームウェアのアップグレード

クライアントアダプタは、ファームウェアがフラッシュメモリにインストールされた状態で出荷されますが、より新しいバージョンのファームウェアを Cisco.com からダウンロードできます。最新バージョンの無線ファームウェアを使用することをお勧めします。この項の手順に従ってクライアントアダプタのファームウェアバージョンを調べ、Cisco.com からより新しいバージョンが入手可能な場合はアップグレードしてください。



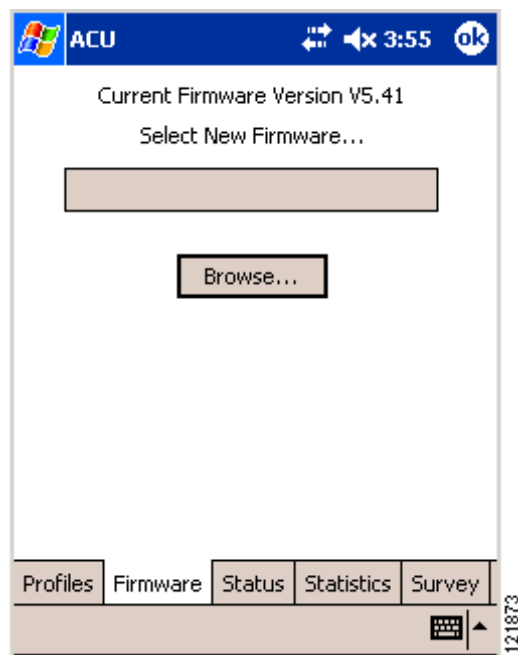
(注) クライアントアダプタドライバおよびユーティリティバージョン 2.60 では、ファームウェアバージョン 5.60.08 の使用をお勧めします。

ファームウェアバージョンの確認

次の手順に従って、クライアントアダプタのファームウェアをアップグレードする必要があるかどうかを判断します。

- ステップ 1** クライアントアダプタが現在使用しているファームウェアのバージョンを確認する手順は、次のとおりです。
- ACU** アイコンをダブルタップするか、**Start > Programs > Cisco > ACU** の順に選択します。
 - Firmware** タブをタップします。Firmware ウィンドウが表示されます（[図 8-2](#) を参照）。

図 8-2 Firmware ウィンドウ



クライアントアダプタが Windows CE デバイスに挿入されていると、クライアントアダプタのファームウェアの現在のバージョンがウィンドウ上部に表示されます。

- ステップ 2** Cisco.com からダウンロード可能な最新のファームウェア バージョンを確認する手順は、次のとおりです。
- a. コンピュータの Web ブラウザを使用して次の URL にアクセスします。
<http://www.cisco.com/public/sw-center/sw-wireless.shtml>
 - b. **Option #2: Aironet Wireless Software Display Tables** を選択します。
 - c. **Cisco Aironet Wireless LAN Client Adapters** を選択します。
 - d. クライアントアダプタのファームウェアのセクションを探します。
 - e. ご使用のクライアントアダプタ シリーズ (350 シリーズなど) のリンクを選択します。
 - f. 無線ファームウェアに利用できるファイル名を確認します。「v」の後ろの数字は、バージョン番号を表しています。たとえば、v50219 は、ファームウェア バージョン 5.02.19 を表します。
- ステップ 3** Cisco.com で入手できるファームウェアのバージョン番号が現在クライアントアダプタにインストールされているファームウェアよりも大きい場合は、下記「新しいファームウェアのロード」の項の手順に従ってファームウェアをアップグレードします。

新しいファームウェアのロード



注意

ファームウェアのフラッシュ プロセスの間に電源障害が発生し、クライアントアダプタが動作不能になるリスクを最小限に抑えるために、Windows CE デバイスを AC 電源に接続するか、バッテリーを完全に充電してからフラッシュを開始することをお勧めします。電源障害が発生した場合は、「はじめに」にある「[Technical Assistance Center](#)」の手順に従って、TAC にお問い合わせください。

クライアントアダプタに新しいファームウェアをロードする手順は、次のとおりです。

- ステップ 1** Microsoft ActiveSync が動作しているラップトップまたは PC に Windows CE デバイスを接続します。通常シリアルまたは USB ケーブルを使って、これを接続します。
- Windows CE デバイス上に、ホストに接続中であることを示すメッセージが表示されます。Windows CE デバイスが接続されると、New Partnership ウィンドウがラップトップまたは PC に表示されます。このウィンドウで、パートナーシップを設定するかどうかを尋ねられます。
- ステップ 2** 次のいずれかを実行します。
- ラップトップまたは PC と Windows CE デバイス間でのファイルの同期を可能にするパートナーシップを確立する場合、**Yes** を選択して **Next** をクリックします。そして、ウィンドウ上の指示に従って同期するファイルを指定し、パートナーシップの設定を完了します。
 - ファイルを同期せず、「guest」として接続する場合は、**No** を選択し、**Next** をクリックします。guest として接続したことがウィンドウに表示されます。
- ステップ 3** ラップトップまたは PC の Web ブラウザを使用して次の URL にアクセスします。

<http://www.cisco.com/public/sw-center/sw-wireless.shtml>

ステップ 4 **Option #2: Aironet Wireless Software Display Tables** を選択します。



(注) Display Tables 以外に Software Selector ツールを使用してソフトウェアをダウンロードすることもできます。そのためには、**Option #1: Aironet Wireless Software Selector** を選択し、ウィンドウの指示に従い、[ステップ 9](#)に進みます。

ステップ 5 **Cisco Aironet Wireless LAN Client Adapters** を選択します。

ステップ 6 クライアントアダプタのファームウェアのセクションを探します。

ステップ 7 ご使用のクライアントアダプタシリーズ (350 シリーズなど) のリンクを選択します。

ステップ 8 クライアントアダプタの最新のファームウェアファイルを選択します。

ステップ 9 暗号認証フォームに入力し、ソフトウェア使用許諾契約の条項を読み、同意します。

ステップ 10 もう一度ダウンロードするファームウェアファイルを選択します。

ステップ 11 ファイルをフロッピーディスクか、ラップトップまたは PC のハードドライブに保存します。

ステップ 12 Windows エクスプローラを使用してファイルを探し、それをダブルクリックして、イメージファイルをフォルダ内に解凍します。

ステップ 13 ラップトップまたは PC 上の ActiveSync ウィンドウで **Explore** ボタンをクリックし、Windows CE デバイス上のファイルを表示します。

ステップ 14 Windows エクスプローラから ActiveSync ウィンドウ内に、ファームウェアイメージをドラッグアンドドロップします。



(注) お使いの Windows CE デバイスが Windows CE 3.0 を実行している PPC の場合は、ファームウェアイメージを My Documents フォルダか、My Documents 内のフォルダにコピーする必要があります。

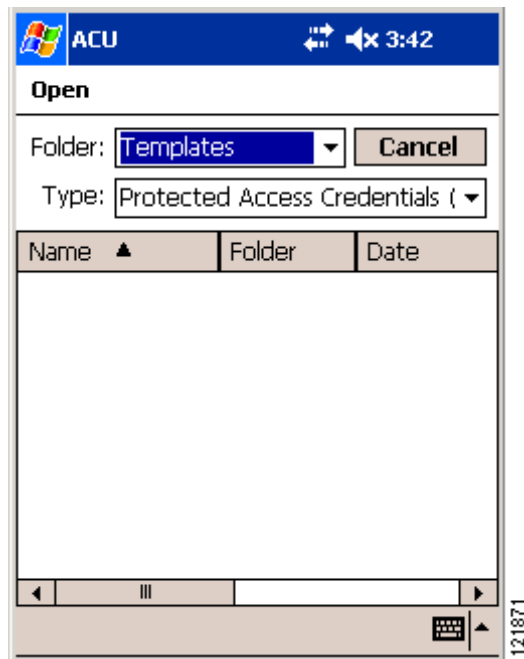
ステップ 15 ファイルをコピーした後、Windows CE デバイスの接続を解除します。

ステップ 16 クライアントアダプタが Windows CE デバイスにインストールされていて、動作可能であることを確認します。

ステップ 17 Windows CE デバイスで ACU を開き、**Firmware** タブをタップします。Firmware ウィンドウが表示されます (図 8-2 を参照)。

ステップ 18 **Browse** ボタンをタップします。Open ウィンドウが表示されます (図 8-3 を参照)。

図 8-3 Open ウィンドウ



ステップ 19 次のいずれかを実行します。

- PPC デバイスを使用している場合は、新しいファームウェア イメージが置かれているフォルダを Folder ドロップダウン メニューから選択します。次に、ウィンドウ中央の Name フィールドで新しいファームウェア イメージファイル (*.img) をタップします。
- HPC または Windows CE .NET デバイスを使用している場合は、新しいファームウェア イメージファイル (*.img) を探して選択すると、ウィンドウ下部にある Name フィールドにそのファイルの名前が表示されます。

ステップ 20 **OK** をタップします。



(注) OK ボタンが使用できない場合、Windows CE デバイスのキーボードで **Enter** キーをタップします。

新しいファームウェアがロードされる間、進捗バーが表示されます。選択されたイメージがクライアントアダプタのフラッシュメモリに無事ロードされると、「Firmware Upgrade Complete!」というメッセージが表示されます。

ステップ 21 **OK** をタップし、Firmware ウィンドウを閉じます。

ドライバとクライアント ユーティリティのアップグレード

この項の手順に従ってクライアント アダプタのドライバおよびクライアント ユーティリティのバージョンを調べ、Cisco.com から最新バージョンを入手できる場合はアップグレードしてください。



(注)

ドライバ、クライアント ユーティリティ、およびオンライン ヘルプ ファイルと一緒にインストールされます。

ドライバとクライアント ユーティリティのバージョンの確認

この項の手順に従って、クライアント アダプタのドライバまたはクライアント ユーティリティをアップグレードする必要があるかどうかを判断します。

- ステップ 1** クライアント アダプタが現在使用しているドライバのバージョンを確認する手順は、次のとおりです。
- ACU アイコンをダブルタップするか、**Start > Programs > Cisco > ACU** の順に選択します。
 - Status** タブをタップします。クライアント アダプタが Windows CE デバイスにインストールされ、動作可能な場合は、クライアント アダプタのドライバの現在のバージョンが **Status** ウィンドウに表示されます。
- ステップ 2** クライアント アダプタが現在使用している ACU または WLM のバージョンを確認する手順は、次のとおりです。
- ACU のバージョンを確認するには、**Profiles** ウィンドウの **About** ボタンをタップします。About ウィンドウに、ACU の現在のバージョンが表示されます。
 - WLM のバージョンを確認するには、**Wireless Login Module** アイコンをダブルタップするか、**Start > Programs > Cisco > Wireless Login Module** の順に選択します。Wireless Login Module ウィンドウの **Password** フィールドの下に、ユーティリティの現在のバージョンが表示されます。
- ステップ 3** Cisco.com で入手できる最新のドライバおよびクライアント ユーティリティを確認する手順は、次のとおりです。
- コンピュータの Web ブラウザを使用して次の URL にアクセスします。
<http://www.cisco.com/public/sw-center/sw-wireless.shtml>
 - Option #2: Aironet Wireless Software Display Tables** を選択します。
 - Cisco Aironet Wireless LAN Client Adapters** を選択します。
 - Windows CE クライアント アダプタのドライバとユーティリティのセクションを探します。
 - デバイスのオペレーティング システムに応じて、Windows CE 3.0 か Windows CE .NET のリンクを選択します。



(注)

デバイスが実行している Windows CE バージョンが不明の場合は、「[Windows CE バージョンの確認](#)」の項 (P.3-2) を参照してください。

- f. ファイル名の下の説明に含まれる、ドライバおよびクライアントユーティリティのリリース番号を確認します。これらが Cisco.com で入手できる最新のバージョンです。

ステップ 4 Cisco.com で入手できるドライバまたはクライアントユーティリティのバージョンが現在クライアントアダプタで使用しているバージョンよりも大きい場合、下記の「[現在のドライバとクライアントユーティリティのアンインストール](#)」の項の手順に従って、現在のドライバとクライアントユーティリティを削除した後、「[ドライバとクライアントユーティリティのインストール](#)」の項 (P.3-3) の手順に従って新しいドライバとクライアントユーティリティをインストールします。

現在のドライバとクライアントユーティリティのアンインストール

クライアントドライバの既存のドライバとクライアントユーティリティをアンインストールしてから、新しいバージョンにアップグレードすることをお勧めします。クライアントアダプタの現在のドライバとクライアントユーティリティをアンインストールする手順は、次のとおりです。

- ステップ 1** クライアントアダプタを Windows CE デバイスから取り出します。
 - ステップ 2** **Start > Settings > System** タブ > **Remove Programs** をタップするか (PPC デバイスの場合)、**Start > Settings > Control Panel > Remove Programs** をタップします (HPC または Windows CE .NET デバイスの場合)。
 - ステップ 3** **Cisco Wireless LAN Adapter** をタップします。
 - ステップ 4** **Remove** ボタンをタップします。
 - ステップ 5** アダプタのアンインストールの確認を要求するメッセージが表示されたら、**Yes** をタップします。
 - ステップ 6** **OK** をタップします。ドライバ、クライアントユーティリティ、レジストリ エントリ、および Cisco ディレクトリが削除されます。
 - ステップ 7** 新しいドライバとクライアントユーティリティをロードする手順については、「[ドライバとクライアントユーティリティのインストール](#)」の項 (P.3-3) を参照してください。
-

クライアントユーティリティの手順

この項では、次の各手順について説明します。

- クライアントユーティリティの開始 (P.8-9)
- クライアントユーティリティの終了 (P.8-9)
- クライアントユーティリティのバージョンの確認 (P.8-9)
- HPC および Windows CE .NET デバイスのクライアントユーティリティアイコンの削除 (P.8-10)

クライアントユーティリティの開始

Windows CE デバイスで ACU を開始するには、**ACU** アイコンをダブルタップするか、**Start > Programs > Cisco > ACU** の順に選択します。Profiles ウィンドウが表示されます。

Windows CE デバイスで WLM を開始するには、**Wireless Login Module** アイコンをダブルタップするか、**Start > Programs > Cisco > Wireless Login Module** の順に選択します。Wireless Login Module ウィンドウが表示されます。

クライアントユーティリティの終了

ACU または WLM を終了するには、**OK** をタップします。

クライアントユーティリティのバージョンの確認

クライアントアダプタが使用している ACU と WLM のバージョンを確認するには、Profiles ウィンドウの **About** ボタンをタップします。About ウィンドウが表示されます (図 8-4 を参照)。

図 8-4 About ウィンドウ



About ウィンドウに、ACU の現在のバージョンが表示されます。WLM のバージョンは、ACU のバージョンと同じです。

HPC および Windows CE .NET デバイスのクライアントユーティリティアイコンの削除

クライアントユーティリティをインストールしたとき、HPC および Windows CE .NET デバイスのデスクトップに ACU と WLM のアイコンが自動的に追加されます。デスクトップからこれらのアイコンを削除するには、**Alt** キーを押しながらアイコンをタップします。次に、**Delete**、**Yes** の順にタップして決定を確定します。



(注) または、ファイル エクスプローラまたは Windows エクスプローラから、デスクトップを参照し、アイコンを選択し、削除することもできます。

CA およびユーザ証明書の手順 (PPC 2002 デバイスでホストベース EAP を使用する場合)

PPC 2002 デバイスで EAP-TLS または PEAP 認証に使用する CA およびユーザ証明書を表示または削除する手順は、次のとおりです。



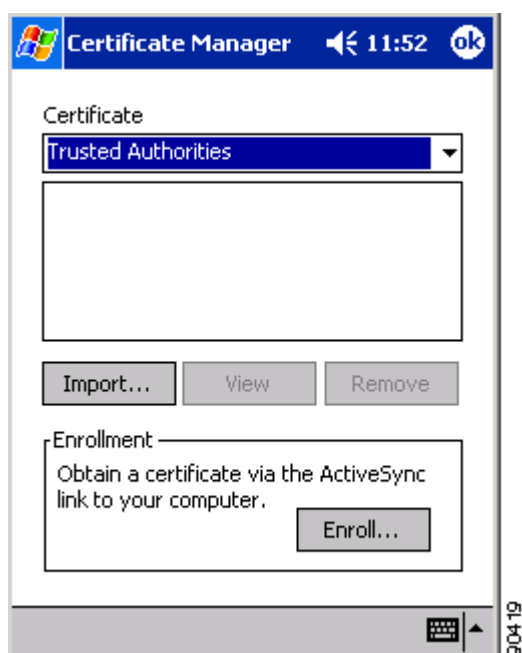
(注) CA およびユーザ証明書を取得しインポートする手順については、[第 5 章](#)を参照してください。

CA およびユーザ証明書の表示

PPC 2002 デバイスで、CA およびユーザ証明書の詳細を表示する手順は、次のとおりです。

- ステップ 1 **Start > Programs > Cisco > CertMgr** の順に選択します。Certificate Manager ウィンドウが表示されます (図 8-5 を参照)。

図 8-5 Certificate Manager ウィンドウ



- ステップ 2 Certificate ドロップダウンメニューで、**Trusted Authorities** (CA 証明書を表示する場合)、または **My Certificates** (ユーザ証明書を表示する場合) を選択します。
- ステップ 3 表示する証明書を選択します。
- ステップ 4 **View** ボタンをタップします。発行者、有効期限、シリアル番号など、証明書に関する情報が得られるウィンドウが表示されます。
-

CA およびユーザ証明書の削除

- ステップ 1 **Start > Programs > Cisco > CertMgr** の順に選択します。Certificate Manager ウィンドウが表示されます (図 8-5 を参照)。
- ステップ 2 Certificate ドロップダウンメニューで、**Trusted Authorities** (CA 証明書を削除する場合)、または **My Certificates** (ユーザ証明書を削除する場合) を選択します。
- ステップ 3 削除する証明書を選択します。
- ステップ 4 **Remove** ボタンをタップします。選択した証明書が削除されます。
-

クライアントアダプタの再起動

ACU を使用し、必要に応じてクライアントアダプタを再起動できます。たとえば、次のような理由によりアダプタを再起動します。

- クライアントアダプタのスループットが低いので、クライアントアダプタを再起動することによって現在のアクセスポイントとのアソシエーションを強制的に解除し、より信号の強いアクセスポイントと再アソシエーションしたい。
- LEAP を使用していたが、その後 ACU でこれを無効にするため、クライアントアダプタを再起動することによって LEAP 認証中に割り当てられた動的 WEP キーの使用を中止したい。

クライアントアダプタを再起動する手順は、次のとおりです。

- ステップ 1 ACU Profiles ウィンドウに移動します。
- ステップ 2 次のいずれかを実行します。
- アクティブプロファイルを変更し、再びこれを選択します。
 - Manage Profiles** ボックスでアクティブプロファイルを選択し、**Edit** ボタンをタップし、**OK** をタップします。

ドライバによってクライアントアダプタの無線が停止され、設定が書き込まれた後 (パラメータ設定は変更されていない場合)、無線が再起動します。

■ クライアントアダプタの再起動